

新型コロナウイルス感染症への対応について

〔令和3年1月19日〕
大学教育振興担当

1 趣旨

新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、県立広島大学における後期授業及び叡啓大学を含む入学者選抜（一般選抜）について、次のとおり対応する。

2 後期授業について

(1) 授業の実施

後期授業（9/24～2/4）は、対面授業とオンライン授業を組み合わせることで実施しているが、県の「第2次新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策」等を踏まえ、学内における感染拡大防止対策を強化するため、12月17日から2月7日までの間、実験・実習等を除き、授業はオンラインで実施する。（学生の入構を制限）

(2) 実習の実施

- 保健福祉学部での医療機関等における臨地実習は、2月7日までの間、オンラインや学内実習に切り替えて対応し、それ以降については、医療機関等と改めて調整する。
- 中学校・高等学校等における教育実習については、すべて実施済み。

3 入学者選抜について

(1) 一般選抜の実施

一般選抜（前期2月25日・後期3月12日）については、文部科学省の「令和3年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）に基づき、必要な感染防止対策を講じた上で、予定どおり実施する。

【主な感染防止対策】

主な項目	対応方法
試験室での対応	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒・マスク着用の徹底，定期的な換気の実施 ・受験生の間隔を1メートル程度確保 ・試験開始前に受験生の発熱・咳等の症状の有無を確認 →体調不良者については，大学入学共通テストの結果等による合否判定または別室受験で対応
昼食・休憩時間中の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食・休憩時間は，必要最小限の移動に留め，自席で過ごすよう指導（学食などの共用施設は利用させない）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・受験生に対して，試験日の7日程度前から体温測定等を要請

(2) 新型コロナウイルス感染者等への対応

新型コロナウイルス感染症等への罹患や濃厚接触者となり受験できない場合には、大学入学共通テストの結果及び調査書等の出願書類を総合的に評価することで合否判定を行う。

(3) 叡啓大学の一般選抜

文部科学省のガイドラインに基づき、感染防止対策を講じるとともに、次のとおり対応する。

- ・ 個別学力検査については、全国 15 か所のテストセンター（県内は広島・東広島・福山・三次の 4 か所）において、間仕切りで分割した個別ブースを活用して実施
- ・ 面接については、自宅等からのオンラインにより実施
- ・ 新型コロナウイルス感染症等への罹患や濃厚接触者となり第 2 次選考を受験することができなかった者を対象として、追試験を実施（3月中旬予定）

【日程】

出願受付	第 1 次選考 結果通知 (書類選考)	第 2 次選考		合格発表
		個別学力 検査	面接 ※	
1/18(月) ～ 2/ 1(月)	2/10(水)	2/16(火)	2/19(金) 2/20(土) 2/21(日)	3/5(金)

※いずれか 1 日で受験